



SDGsを協働に向けた 共通言語にするために

2019年10月23日

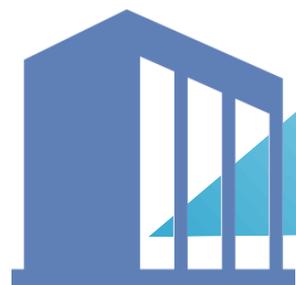
一般社団法人日本経済団体連合会

SDGs本部統括主幹

長澤 恵美子

I. 世界共通言語としてのSDGs

◆企業がSDGsに取り組む意義



チャンス



リスク

企業にとって、社会ニーズの**世界共通言語**である「SDGs」は、自社の中長期の成長に必要な経営課題の把握する際に役立つ。また、SDGsを用いたコミュニケーションは、**多様なステークホルダーとの共通理解を促進**し、**新たな連携・協働が創出される等、イノベーション・価値創造の契機となる。**

Ⅱ. 経団連の取り組みと、企業の取り組み状況

1. Society 5.0の実現を通じたSDGsの達成 「Society 5.0 for SDGs」

2. 「企業行動憲章」の改定

フォローアップ

3. 企業行動憲章に関する アンケート調査を実施

- ・共通する課題解決に向けた取り組み（インパクト評価、ESG価値創造等）
- ・さらなる理解・浸透のための活動

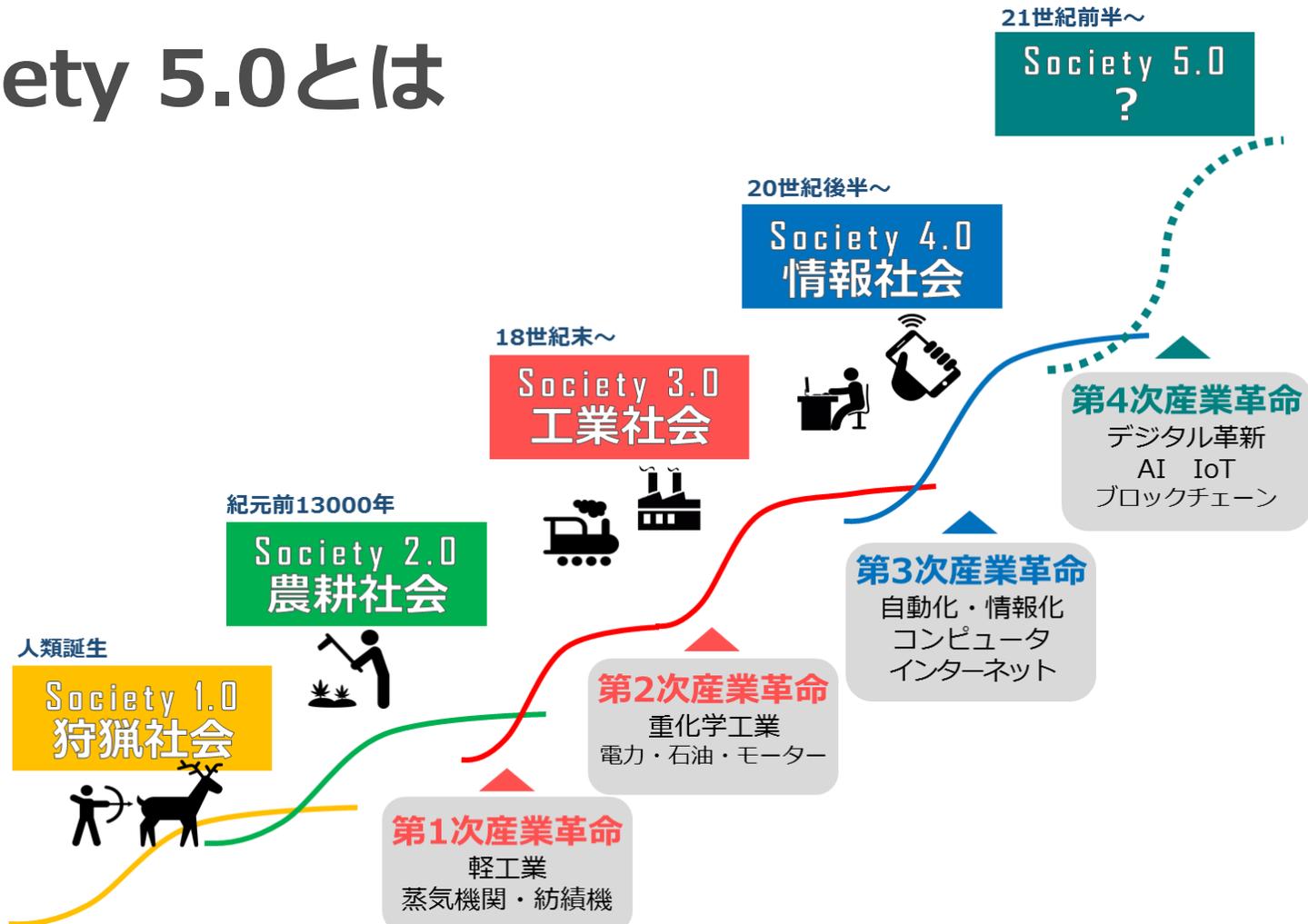
4. SDGsに資するイノベーション事例の収集

- ・国内外への情報発信
- ・連携のプラットフォームづくりの支援

1. Society 5.0の実現を通じたSDGsの達成

- 人類は「狩猟社会」「農耕社会」「工業社会」「情報社会」と発展してきた。
- 今、デジタル革新（デジタル・トランスフォーメーション）をきっかけに第5段階の新たな社会（Society 5.0）への変革のときを迎えている。

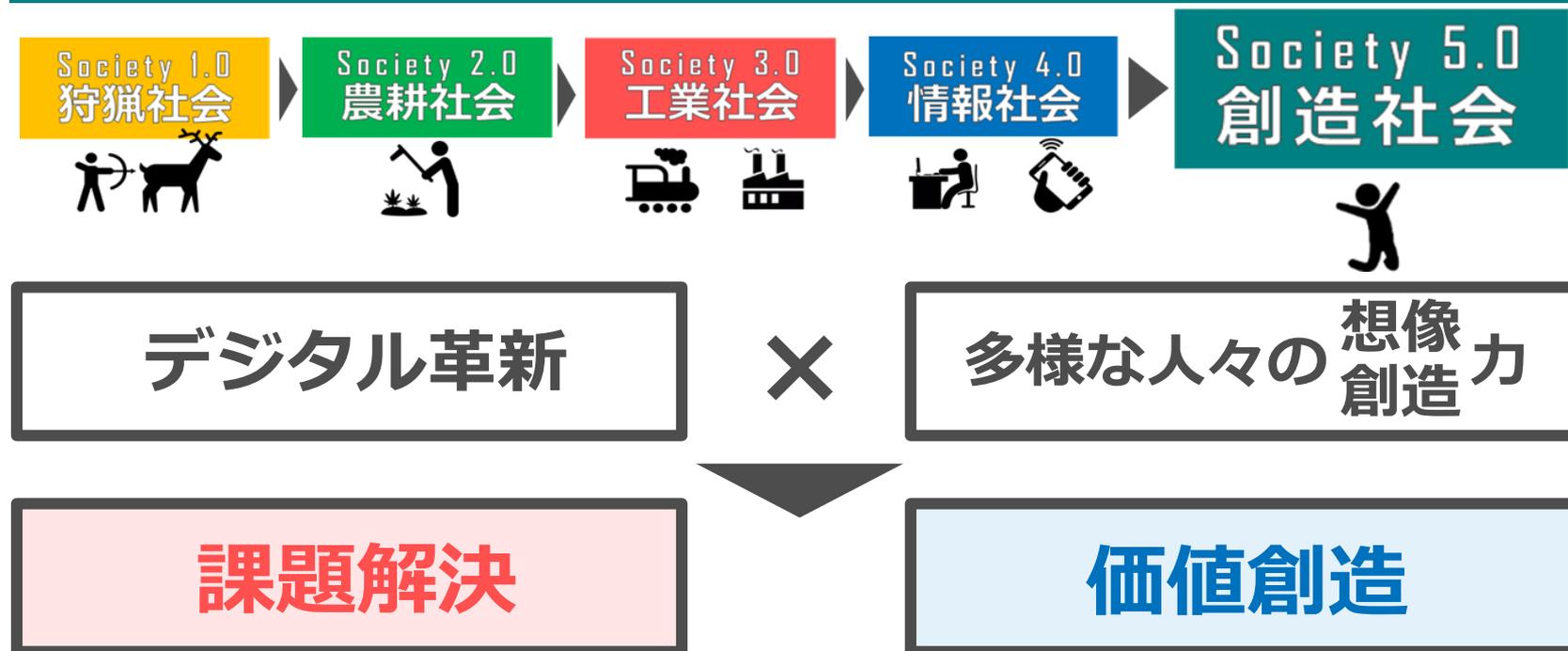
Society 5.0とは



Society 5.0は「創造社会」

- デジタル革新を人々の多様な生活や幸せの追求のために活用すべき。
- 今後、人々には世の中を変える「想像力」と「創造力」が必要。
- Society 5.0とは創造社会であり、「デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって、社会の課題を解決し、価値を創造する社会」である。

Society 5.0



Society 5.0 for SDGs



2. 「企業行動憲章」の改定

◆ 企業行動憲章とは

- 経団連が1991年に会員企業が遵守すべき企業行動の指針(10の条文)として制定。
- 以来、経済社会の変化を踏まえて改定。今回は第5回改定。

※ 憲章の精神を実践するうえで必要と思われる取り組みや参考になる項目、具体的アクションプランの例を示した「実行の手引き」を作成。今回は第7版発行(141ページ)。

詳しくは、経団連ホームページ

企業行動憲章



企業行動憲章

— 持続可能な社会の実現を目指して —

2017年11月8日改定

企業は、公正かつ自由な競争の下、社会に有用な付加価値および雇用の創出と自律的で責任ある行動を通じて、**持続可能な社会の実現を牽引する役割を担う**。そのため企業は、国の内外において次の10原則に基づき、関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守しつつ、高い倫理観をもって社会的責任を果たしていく。

1. 持続可能な経済成長と社会的課題の解決

2. 公正な事業慣行

3. 公正な情報開示、ステークホルダーとの建設的対話

4. 人権の尊重

5. 消費者・顧客との信頼関係

Keidanren
Japan Business Federation



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

6. 働き方の改革、職場環境の充実

7. 環境問題への取り組み

8. 社会参画と発展への貢献

9. 危機管理の徹底

10. 経営トップの役割と本憲章の徹底

3. 企業行動憲章に関するアンケート調査結果

◆持続可能な開発目標(SDGs)への取り組み

①事業活動をSDGsの各目標にマッピング

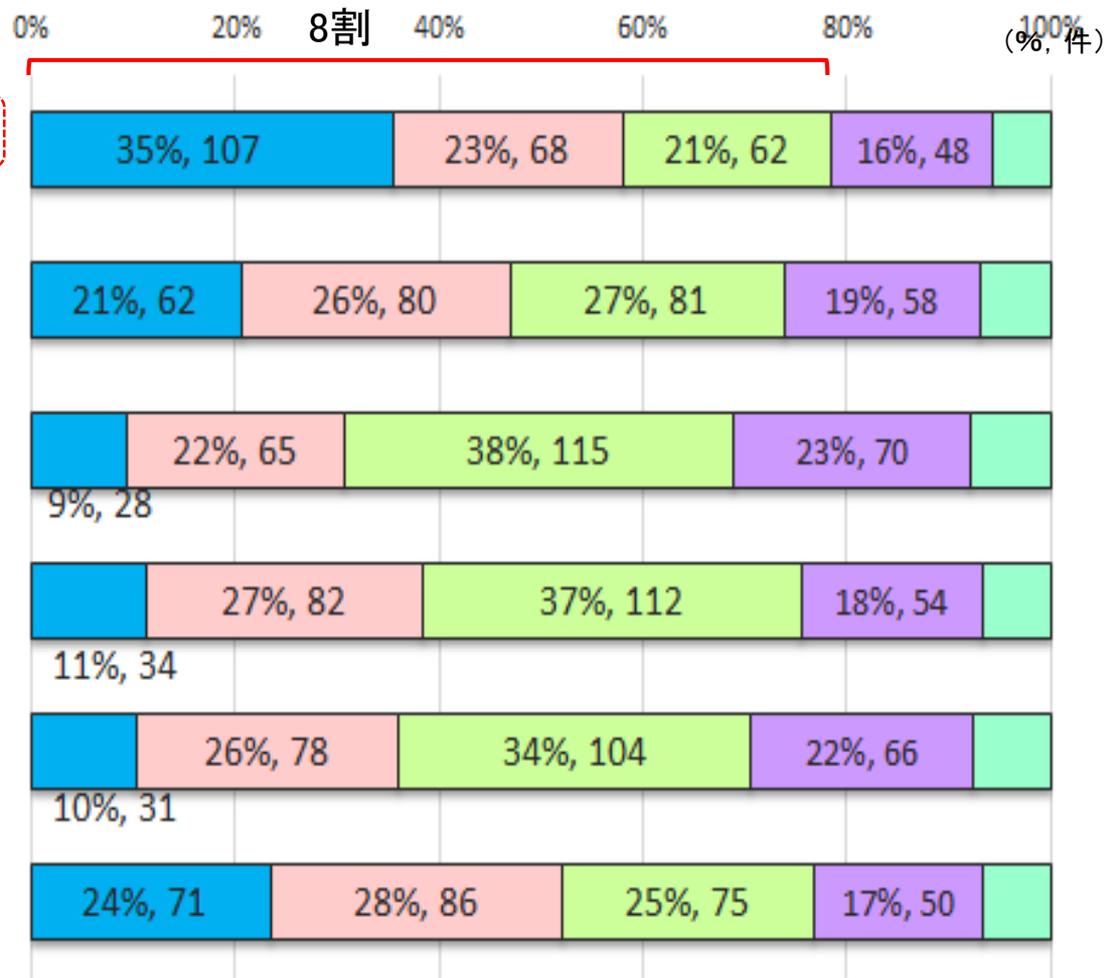
②達成に貢献できる優先順位を決定

③バリューチェーン全体の影響領域の特定

④優先課題の達成に向けた目標(KPIなど)を設定

⑤経営への統合(SDGsを用いて事業計画を説明)

⑥報告とコミュニケーション

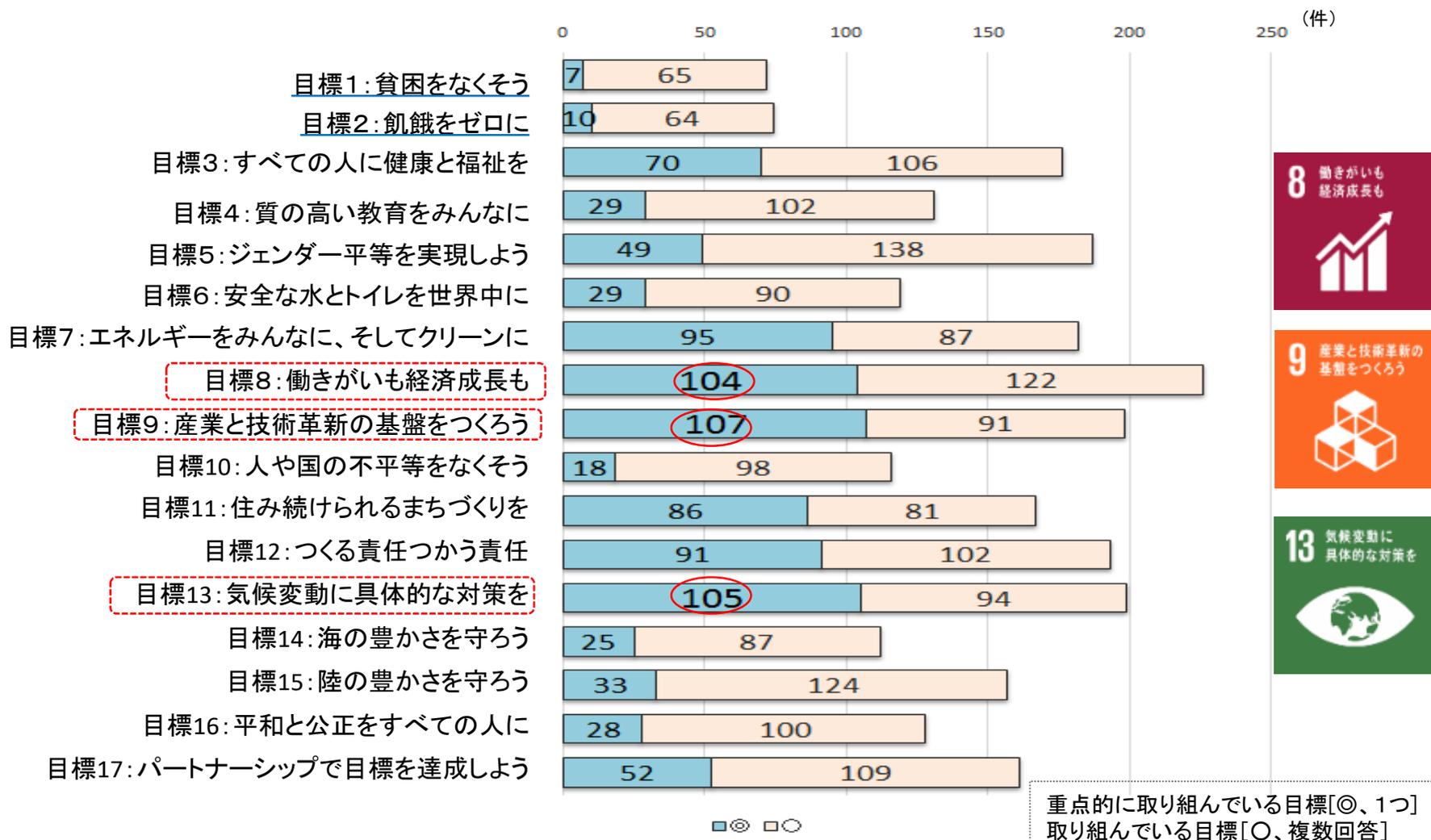


(n=302)

■実施済み ■検討中 ■検討予定 ■現時点で検討する予定はない ■無回答

◆SDGsの各目標への取り組み状況

▶ 回答企業における重点的な取り組みとしては、事業との関連が高い経済・環境に関する目標への取り組みが進んでいる。



4. SDGsに資するイノベーション事例集



2018年7月、SDGsの目標ごとに企業のイノベーションを整理した、SDGsに資するイノベーション事例集「[Innovation for SDGs -Road to Society 5.0-](#)」を発表。日本語で165事例、英語で86事例であり、用いた技術やパートナー、定性的・定量的な評価・実績等が掲載

◆SDGs特設サイト

KeidanrenSDGs

HOME | Society 5.0 for SDGs | SDGs事例集 | 経団連について

Society 5.0 for SDGs

Society 5.0 for SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

企業名、タイトル | SDGsの目標

更新順 | 1ページ/28ページ

BIMやIoT・ロボット化による建設業の生産イノベーション
(株) 竹中工務店
BIMによる設計～施工段階の情報一元化、設計施工一環プロセスにおけるフロントローディングの推進や、省人化工法、IoT、ロボット技術の展開等により抜本的な生産性の向上を実現します。

【コンテンツ】

◆ Society 5.0 for SDGs

- Society 5.0とは
- Society 5.0に向けた第1歩となるイノベーションなど

◆ SDGs事例集

企業名、タイトル別検索、SDGs169ターゲット別検索、Society 5.0との関連絞り込み等の機能を備える



URL : <https://www.keidanrensdgs.com/>

経団連SDGs特設サイト「KeidanrenSDGs.com」を開設。
「Innovation for SDGs」の全ての事例を検索可能な形で掲載している
ほか、冊子版には掲載していない**最新の事例も掲載中**。
事例は随時更新(半年で1.5倍に増加)。

Ⅲ. SDGsへの取り組み事例

1. 「Innovation for SDGs」からの取り組み事例(1)



- 貧困農村を支援する財団への資金供与
- 天候インデックス保険の開発



- 女性のキャリア形成のサポート、社員へのLGBT研修
- 待機児童解消に向け保有不動産への保育所誘致



- 農家への技術支援を通じた生産性向上への貢献
- 食に関わるサプライチェーンの見える化



- 水道インフラの最適利用を実現するシステムの開発
- ユニセフ等と連携した水衛生教育の推進



- 生活習慣病の予防等に資する電子血圧計の開発
- ビッグデータの活用による、疫病発症リスク等の予測



- 木質バイオマスを活用した発電、再生可能のエネルギーへの投資
- 省エネ製品の開発



- 教育現場へのICTの導入推進やロボット教育のためのツールの開発
- 奨学生制度の促進



- 働き方改革、イノベーションを創出する人事戦略
- 地域社会への生産活動・雇用創出等の支援

1. 「Innovation for SDGs」からの取り組み事例(2)

 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<ul style="list-style-type: none">IoT技術を駆使した工場の活用による生産性向上、生産現場での安全性・品質の改善への取り組み	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none">自社製品の原材料であるカツオの生態を研究機関と共同調査、水産資源の保全と活用のために支援
 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<ul style="list-style-type: none">個々の身体的特徴にあった商品開発・提供新興国・途上国の成長に寄与する事業活動	 <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none">「森林認証制度」の取得および環境と社会に配慮した持続可能な原材料調達の推進
 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<ul style="list-style-type: none">効率的かつ安全・安心な都市インフラの形成地方公共団体や地域企業・地方大学との連携	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<ul style="list-style-type: none">街の安全を支えるナンバープレート認証等の開発公正競争や腐敗防止に向けた取り組み
 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<ul style="list-style-type: none">環境や調達先等を考慮に入れた自社ブランドの開発廃棄物の最終処分率を抑え資源を有効活用	 <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p>	<ul style="list-style-type: none">社会的責任を果たすため、国内外のイニシアティブに率先して参画、主導的役割を担う
 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<ul style="list-style-type: none">環境省に「エコ・ファーストの約束」を提出環境マネジメントシステム(実施計画の策定等)の運用	 <p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p> <p>世界を変えるための17の目標</p>	

2. 多様なステークホルダーの連携事例(その1)

特定非営利活動法人しんせい

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



NPO・NGO

組織づくり
ネットワークづくり

難民を助ける会
エイブルアート・ジャパン
日本NPOセンター
ワールドビジョン・ジャパン
CSOネットワーク
ジャパン・プラットフォーム
日本フィランソロピー協会

あおば
アクセスホームさくら
コーヒータイム
どじょう
ふたばの里
おおくま共生園

福島県福祉事業協会田村
ワークセンターさくら
にんじん舎
スイートホット
まあぶる
ワークコスモス

しんせい

技術支援・資機材提供

日清製粉グループ
ブラザー工業
ヤフー
生活協同組合コープふくしま

販売協力や報告会

武田薬品工業、あいおいニッセイ同和損保、国際石油開発帝石、
損保ジャパン日本興亜、電通、日本郵船、パルシステム、
プルデンシャル生命保険、三菱商事、三菱食品 他多数

資金提供

タケダいのちとくらし再生プログラム
しんきんの絆復興応援プロジェクト
みずほ社会貢献ファンド
ジェイシービー、ファンケル、
ラッシュジャパン

循環型社会づくり

岡山県倉敷市立精思高校

地域住民

ボランティア

復興庁、地方自治体
社会福祉協議会
地元経済団体

一般社団法人グリーンダウン・プロジェクト

〈羽毛循環サイクル社会〉



羽毛循環サイクル社会の実現には、
あなたのチカラが必要です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に 
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任 
13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう 	15 陸の豊かさも守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です

＜連携・協働を成功に導く鍵＞

- 社会的課題が発生している現場は深刻
⇒ でも、夢を語れる
 - 課題は複雑で多層的
⇒ でも、道は描ける
 - ヒントは、目標の足し算、目標側から見る
⇒ 新たな価値、連携先につながる
-
- 夢と目標の共有
 - わくわく感
 - 誠実さ、オープンさ
 - 対等な関係
 - 成果の共有
 - 評価と成果の公開

グッド・ライフ目標



1 HELP END POVERTY



2 EAT BETTER



3 STAY WELL



4 LEARN AND TEACH



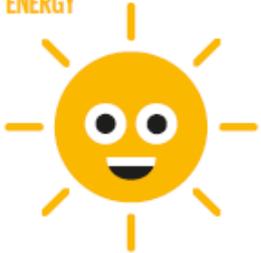
5 TREAT EVERYONE EQUALLY



6 SAVE WATER



7 USE CLEAN ENERGY



8 DO GOOD WORK



9 MAKE SMART CHOICES



10 BE FAIR



11 LOVE WHERE YOU LIVE



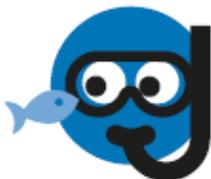
12 LIVE BETTER



13 ACT ON CLIMATE



14 CLEAN OUR SEAS



15 LOVE NATURE



16 MAKE PEACE



17 COME TOGETHER



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

<https://sdghub.com/goodlifegoals/>